

NEXT SAFETY SYSTEM



手すり先行システム足場



FOR THE NEXT CONSTRUCTION

この先の第一歩を支える。アサヒ産業は、新しい創造をサポートします。

手すり先行足場のパイオニア

全国各地での豊富な現場実績

ミレニウムは枠組足場の耐力と住宅用足場の利便性を兼ね備えた次世代足場です。

安全性・経済性・作業性に優れた圧倒的な強みで足場の常識を変えてきました。

墜落・転落災害撲滅に向け、西暦2000年の開発・西暦2001年の承認取得から現在に至るまで

全国各地で数多くの施工実績があり、その現場数は5000現場以上。

多くの実績により蓄積された技術やノウハウで様々な対応策のご提案を行うことができます。



高い安全性

手すり先行工法で安心感のある足場

- 一層上の作業床を取付ける前に先行手すり筋交いを設置できます。
- 先行手すり筋交いは「中さん等」の機能を有しています。
- 足場の両側に先行手すり筋交いが取付け可能で、安心して安全に作業ができます。
- 先行手すり筋交いは安全帯取付設備としても認められています。

経済的優位性

軽量コンパクトな部材設計

- 枠組足場に比べ積載効率40%アップ、運送コストの大幅削減からCO₂削減でエコにも繋がります。(※当社比)
- 保管、仮置面積においても30%以上の省スペース化が図れます。
- 基本部材は足場、支保工等マルチに利用が可能です。

効率の良い作業性

広い作業空間

- 一層の高さが1800mmの為、作業空間を広く取ることができ、鳶工・他職を含む足場上での作業者が背中をかかめでの重労働から解放され作業効率の向上に繋がります。
- ミレニウムの作業空間は600幅の設計で、枠組足場の900幅に相当します。
- 手すり位置から上の空間は遮るものがなく各職人の作業効率が上がります。

THE FUTURE, WITH SAFETY

未来に広がる都市や街を、安全の面から支え続けます。



主な用途と安全性

Use and safety



外部足場



支保工



大組・大払

手すり先行システム足場・システム支保工

一般社団法人仮設工業会承認取得

一般社団法人仮設工業会承認制度の適用を受けるマルチシステムです。
認定制度とは異なり実大試験データを基に許容支持力が定められています。

国土交通省新技術提供システム「NETIS」登録済

「安全性」「経済性」「作業性」を兼ね備えた手すり先行システム足場として
国土交通省新技術情報提供システム「NETIS」に事後評価済みの技術として登録されています。
(登録No.KK-100081-V)



本足場



支保工



SMART AND WORK, BY TOTAL SYSTEM

ミレニウムは安全性・経済性・作業性を総合的に実現します。

組立手順・使用基準

Process and Usage Standard



根がらみの設置



先行手すり筋交いの設置



布材の設置



組立手順

- ① 敷板・ジャッキベースの設置
- ② 支柱の設置
- ③ 布材(根がらみ)の設置
- ④・⑤ 最下層先行手すり筋交いの設置
- ⑥ 上層先行手すり筋交いの設置
- ⑦ 布材(腕木)の設置
- ⑧ 作業床の設置
- ⑨ 900mm(腰)の位置で支柱の接続

使用基準

1. 45m以上でも建地の補強をすることなく組立可能。
※実際の組立条件に応じた強度計算を行い、その安全性を確認すること。
2. 壁つなぎは、2層3スパン以内毎に適切に設置してください。
※実際の組立条件に応じた強度計算を行い、その安全性を確認すること。
3. 前踏み側：先行手すり筋交い又は、布材2本のどちらかを設置してください。
後踏み側：全層に先行手すり筋交いを設置してください。
4. 作業荷重
幅900以上：400kg/1スパン 同時2層以下
幅600：200kg/1スパン 同時2層以下
※最大積載荷重は、作業床の許容荷重を超えないように設定すること。
5. 許容支持力
(足場) 基本組の場合：11.0kN
支柱2本組の場合：15.2kN
補剛材組の場合：19.6kN
(支保工) 26kN組の場合：26.0kN
33kN組の場合：33.0kN
補剛材組の場合：17.5kN

支柱の接続



支柱を接続します。



支柱を挿入し回転させると自動的にロックされます。

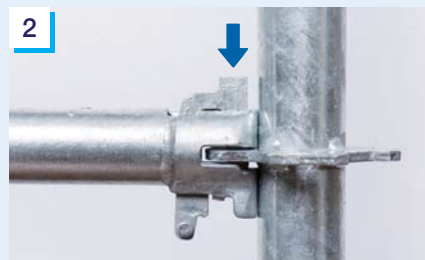


固定ピンを引き上げながら45°回転させると仮置きができ、ロックが解除されます。

布材の設置



クサビをケースに仮置きして支柱プレートに挿入すると自動的にクサビが落下し接続されます。



接続すると支柱プレートから抜けられない安全構造です。



ハンマーで叩いて固定してください。

先行手すり筋交いの設置



手すり材の片側の先端、カギ型金具を支柱プレート穴に挿入してください。反対側も同様に挿入してください。



両側の斜め材のクサビケースを手すりの高さから900mm下の支柱プレートに挿入し手でクサビを落とし込んでください。(自動的に抜けられない構造になっています)

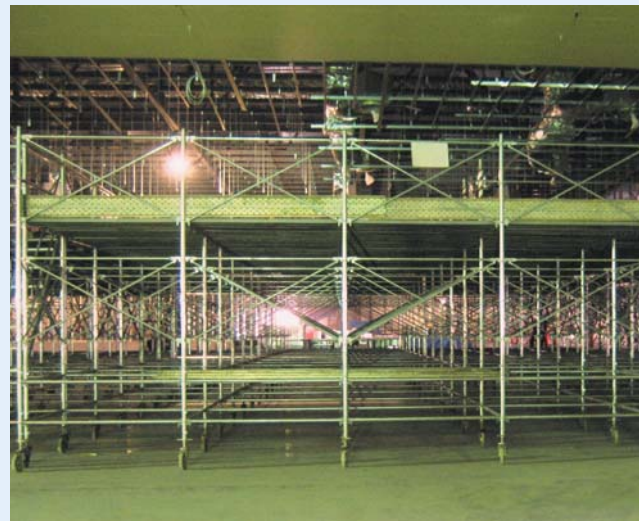


先行手すり筋交いは、安全带取付可能な設備として承認を取得しています。また、先行手すり筋交いのX字構造は中さん等の機能を有します。

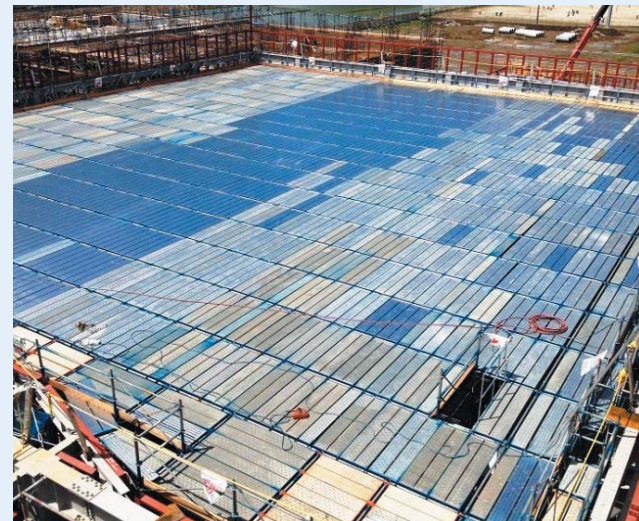
地足場



ローリング



大規模ステージ



荷受ステージ



鉄骨仮受



ワーゲン工法



部材・オプションについて

Elements & Options



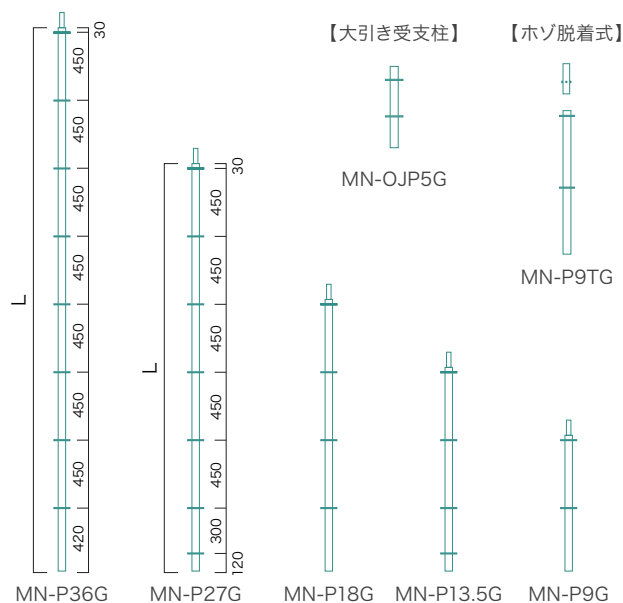
※床付き布わく及びジャッキベースは従来品(認定品)をご利用ください。

※記載以外のオプション部材を多数揃えております。ご希望ございましたらメーカーにお問い合わせください。

※製品の仕様は予告なく一部変更する場合があります。

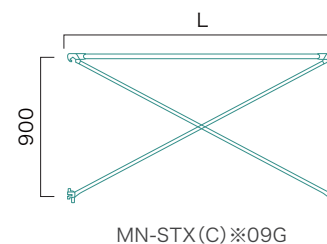
※()表示はインチサイズです。

支柱



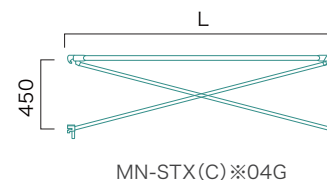
型式	L寸法(mm)	重量(kg)
MN-P36G	3600	12.3
MN-P27G	2700	9.5
MN-P18G	1800	6.4
MN-P13.5G	1350	5.2
MN-P9G	900	3.5
MN-P4.5G	450	2.1
MN-P2.25G	225	1.4
MN-P9TG	900	3.5
MN-OJP5G	500	2.0

先行手すり筋交い



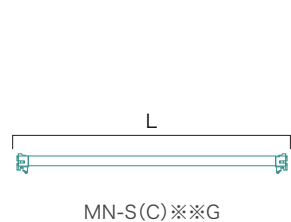
型式	L寸法(mm)	重量(kg)
MN-STX(C)1809G	1800(1829)	6.4
MN-STX(C)1509G	1500(1524)	5.6
MN-STX(C)1209G	1200(1219)	4.8
MN-STX(C)909G	900(914)	4.0
MN-STX(C)609G	602(610)	3.3

手すり筋交い



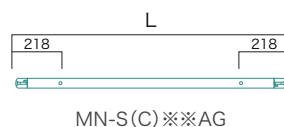
型式	L寸法(mm)	重量(kg)
MN-STX(C)1804G	1800(1829)	6.1
MN-STX(C)1504G	1500(1524)	5.2
MN-STX(C)1204G	1200(1219)	4.3
MN-STX(C)904G	900(914)	3.5
MN-STX(C)604G	602(610)	2.7

布材



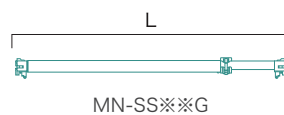
型式	L寸法(mm)	重量(kg)
MN-S(C)18G	1800(1829)	4.6
MN-S(C)15G	1500(1524)	3.8
MN-S(C)12G	1200(1219)	3.1
MN-S(C)9G	900(914)	2.4
MN-S(C)6G	602(610)	1.7
MN-S4G	400	1.3
MN-S(C)3G	300(305)	1.0

【孔付布材】
※補剛材用



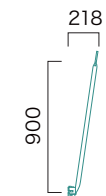
型式	L寸法(mm)	重量(kg)
MN-S(C)12AG	1200(1219)	3.1
MN-S(C)9AG	900(914)	2.4
MN-S(C)6AG	602(610)	1.7

【伸縮布材】



型式	L寸法(mm)	重量(kg)
MN-SS1018G	1050~1829	5.3
MN-SS0610G	659~1049	3.4

補剛材



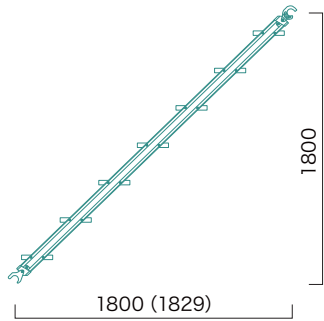
型式	重量(kg)
MN-H209G	1.6

大吊金具

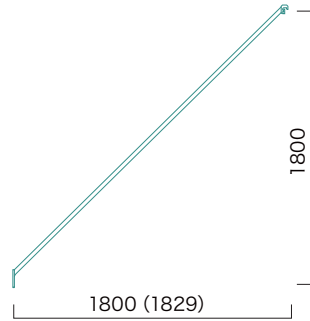


型式	重量(kg)
MN-OTKG	1.3

アルミ階段・階段手すり



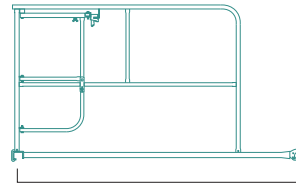
MN-K(C)1818A



MN-JE(C)18G

型式	重量(kg)
MN-K(C)1818A	13.0
MN-JE(C)18G	3.2

階段開口部手すり枠



1800 (1829)

MN-KT(C)18G

型式	重量(kg)
MN-KT(C)18G	12.5

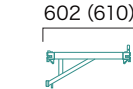
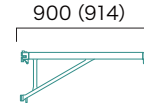
階段受



MN-KU(C)**G

型式	L寸法(mm)	重量(kg)
MN-KU(C)12G	1200(1219)	3.6
MN-KU(C)9G	900(914)	3.0
MN-KU(C)6G	602(610)	2.4

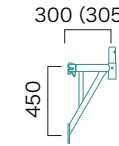
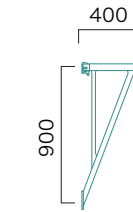
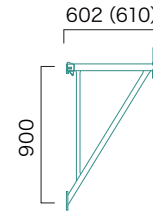
ブラケット



MN-S(C)**BKG

型式	重量(kg)
MN-S(C)9BKG	3.4
MN-S(C)6BKG	3.0
MN-S4BKG	1.8

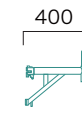
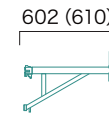
張出ブラケット



MN-BK(C)**G

型式	重量(kg)
MN-BK(C)6G	5.0
MN-BK4G	4.3
MN-BK(C)3G	3.0

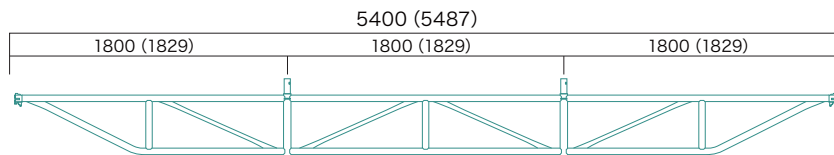
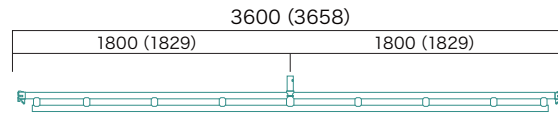
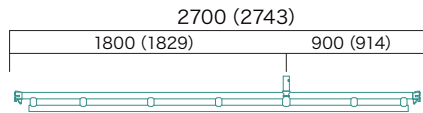
ピンブラケット



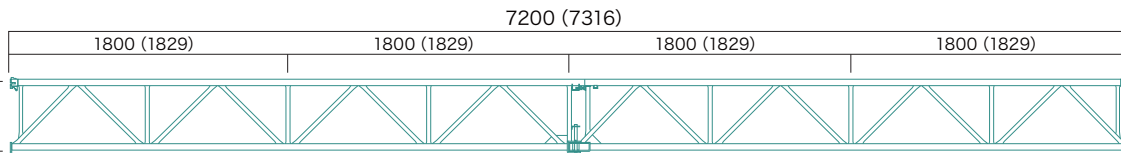
MN-PBK(C)**G

型式	重量(kg)
MN-PBK(C)6G	3.1
MN-PBK4G	2.4

染枠・U字ベース



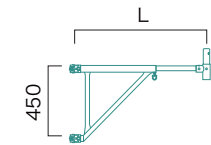
MN-F4UKG



MN-F(C)**G

型式	重量(kg)
MN-F(C)1.5G	15
MN-F(C)2G	20
MN-F(C)3G	36
MN-F(C)4WG (分割型)	55
MN-F(C)4SG (一体型)	46
MN-F4UKG (U字ベース)	1.3

伸縮ブラケット



MN-PBKSS**G

型式	L寸法(mm)	重量(kg)
MN-PBKSS0710G	850~1110	6.2
MN-PBKSS0507G	590~850	5.0
MN-PBKSS0305G	382~592	4.5



取扱商社 伊藤忠建機株式会社
大阪支店

〒541-0054 大阪市中央区南本町3-6-14(イトゥビル9階)
TEL. 06-6253-0531 FAX. 06-6253-0536

<https://www.icm.co.jp>



製造元 アサヒ産業株式会社
(一社)仮設工業会第一種正会員

〒576-0017 大阪府交野市星田北5丁目47番7号
TEL. 072-893-2891(代) FAX. 072-893-2892

www.asahi-industry.jp



大阪の元気!ものづくり企業

フクムラ仮設株式会社

〒919-2201 福井県大飯郡高浜町和田117-12-1
TEL : 0770-72-6200 FAX : 0770-72-6201